

平成 15 年 10 月 3 日
環境事業団

豊田 P C B 廃棄物処理施設の設置について

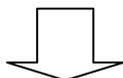
1. 処理方式の検討

平成 14 年 10 月 24 日、環境事業団 P C B 処理事業検討委員会豊田事業部会を設置しました。

事業部会においては、次の内容について検討を行いました。

豊田事業の処理方式についてのテクニカルアセスメント

- ・ 環境事業団の各事業に共通する事業検討委員会報告書（処理方式ごとの技術的条件及び環境・安全対策など）
- ・ 豊田市 P C B 廃棄物適正処理検討委員会報告書
- ・ 豊田市の受入条件などの地域的条件



- ・ 市委員会の結論は、現時点の評価として妥当。
- ・ 溶剤洗浄と真空加熱分離の組み合わせについては、より弾力的に考えられる状況といえる。

液処理方式：脱塩素化分解方式
前処理方式：溶剤洗浄方式
真空加熱分離方式

廃棄物処理施設設置事業計画書及び環境保全対策書の骨子

2. 豊田市紛争予防調整条例の手続き

平成15年1月6日から「豊田市産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例」に基づき事業計画書及び環境保全対策書を縦覧。

西部コミュニティセンターなど4カ所において関係19自治区への説明会を開催（平成15年1月～2月）。

関係19自治区の皆様の「意見書」に対して、当事業団で「見解書（案）」を作成し、豊田事業部会に諮った後、市に提出。

- ・ 見解書は、関係自治区事務所など26カ所で閲覧に供しました。

平成15年9月12日、「豊田市紛争予防調整条例の規定に基づく諸手続の終了等について」豊田市長から関係自治区長あてに通知。

3. プラント設計等の受注者の決定

豊田事業部会報告書の内容をふまえ発注仕様書等の作成を行い、平成15年3月19日豊田PCB廃棄物処理施設設置工事入札公告。

競争参加メーカーに技術提案を5月19日に提出させ、技術提案内容を審査及び評価。

技術提案内容の審査及び評価の結果をもって入札予定者を特定し、平成15年7月28日にクボタ神鋼パンテック（豊田）異工種建設工事共同企業体と契約。

現在、設計作業中。